

ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジン for Mac

概要

ドキュメントトーカ日本語音声合成エンジンは、Mac OS XのSpeech Managerに対応した日本語音声合成エンジンです。

「VoiceOver」や、他のさまざまなアプリケーションがサポートするSpeech機能を日本語で体験できます。

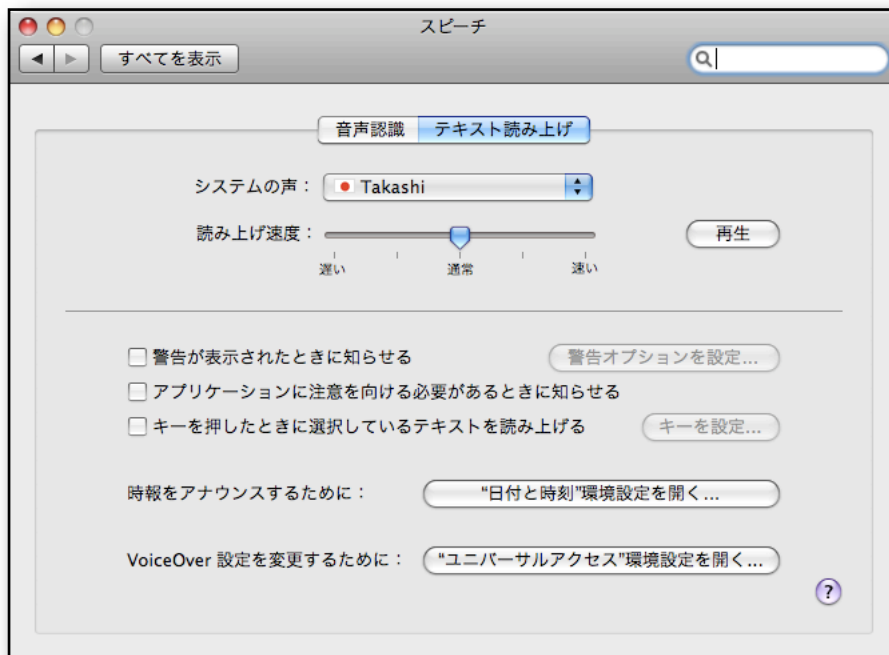
Speech Manager

Speech ManagerとはMac OS Xに搭載されている音声合成エンジンです。

Speech Managerは任意の英語の文章を音声で読み上げることができます。

ドキュメントトーカを使用するとSpeech Managerで英語だけでなく漢字かな混じりの日本語の文章も音声で読み上げできるようになります。

・音声の選択



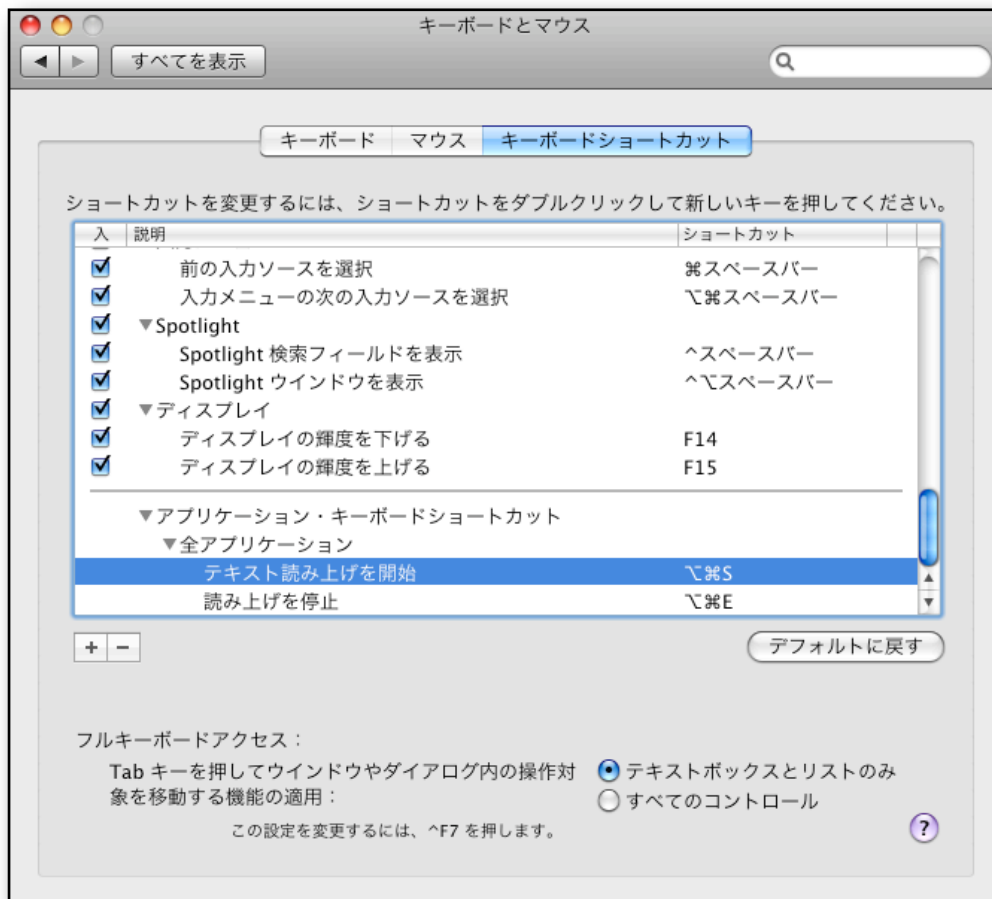
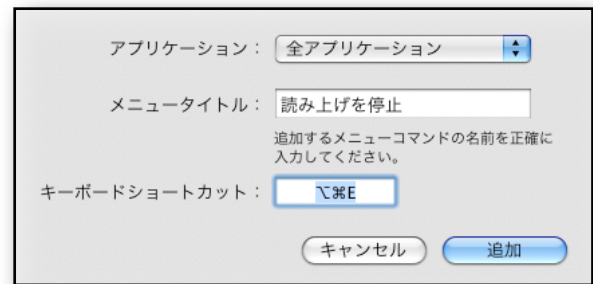
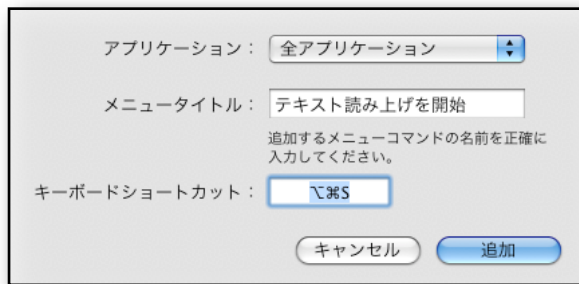
1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」を選択します。
2. 「表示」メニューの「スピーチ」を選択します。
3. 「テキスト読み上げ」タブを選択します。
4. 「システムの声」を選択すると日本語の声の「Keiko」と「Takashi」が追加されています。
5. 「Keiko」または「Takashi」を選択するとMac OS XのSpeech Manager機能で日本語を使用することができます。

Mac OS Xには全アプリケーションで利用できる「テキスト読み上げ」機能が搭載されています。

-
- The screenshot shows a Mac desktop with the Safari browser open. The 'Safari' menu is open, and the 'スピーチ' (Speech) option is selected, which has opened a submenu. In the submenu, 'テキスト読み上げを開始' (Start reading text aloud) and '読み上げを停止' (Stop reading aloud) are visible. The background shows the Safari address bar with a URL and the Google search bar.

- 「キーボードショートカット」に「テキストの読み上げを開始」と「読み上げを停止」を任意のキーで登録しておけばワンタッチで読み上げの開始、停止ができます。

・「キーボードショートカット」の設定



1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」を選択します。
2. 「表示」メニューの「キーボードとマウス」を選択します。
3. 「キーボードショートカット」タブを選択します。
4. 「+」を選択するとキーボードショートカットが登録できます。
5. 「メニュータイトル：」に”テキスト読み上げを開始”と入力します。
6. 「キーボードショートカット：」で登録したいショートカットキーを入力します。（ここでは[option]+[command]+[S]キーで登録しています。）
7. 「追加」ボタンを押してショートカットを登録します。
8. 同様に「メニュータイトル：」に”読み上げを停止”、「キーボードショートカット：」にショートカットキーを入力し読み上げ停止用のキーボードショートカットを登録します。（ここでは[option]+[command]+[E]キーで登録しています。）

登録が完了すれば、読み上げたい文章を選択後、[option]+[command]+[S]キーを押せば読み上げを開始し[option]+[command]+[E]キーを押せば読み上げを終了します。

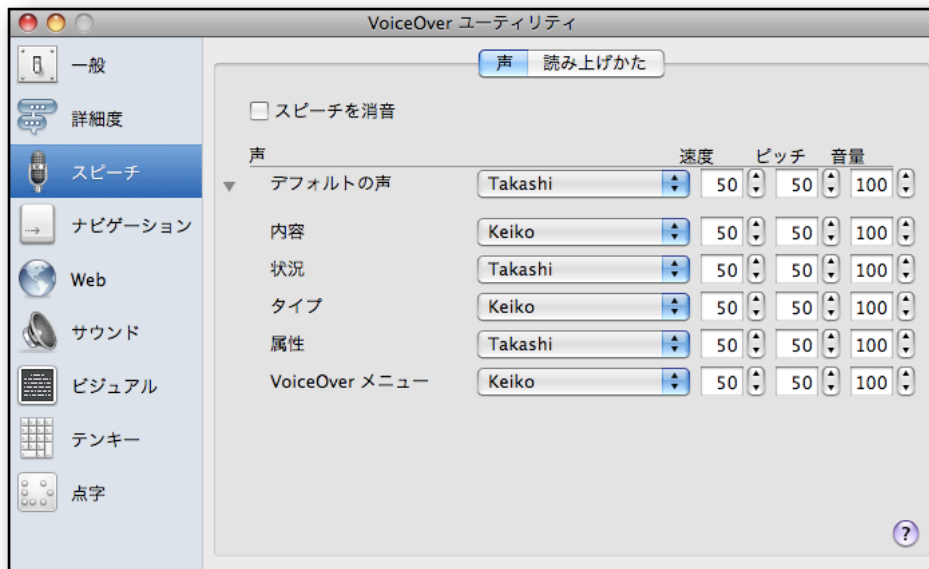
※ Mac OS X 10.4 の場合は”テキスト読み上げを開始”は”Start Speaking Text”、”読み上げを停止”は”Stop Speaking”になります。

また、設定できるショートカットキーも制限がありますので、使用できるものに設定してください。

VoiceOver

VoiceOverとはMac OS Xが提供するスクリーンリーダーです。
スクリーンリーダーはMacの画面に表示されているものを音声で説明します。
ドキュメントトーカーを使用するとVoiceOverも日本語化されます。

・音声の選択



1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」を選択します。
2. 「表示」メニューの「ユニバーサルアクセス」を選択します。
3. 「視覚」タブを選択します。[VoiceOverユーティリティを開く...]ボタンを押すと「VoiceOverユーティリティ」が起動します。
4. 「VoiceOverユーティリティ」でサイドバーの[スピーチ]を選択します。
5. 「声」タブを選択します。声の種類にスピーチと同様にDTalkerの音声である[Keiko]と[Takashi]が追加され選択できます。

これによりVoiceOverのいろいろな機能が日本語音声で使用できます。

・ VoiceOverの開始／停止



1. 「アップル」メニューの「システム環境設定」を選択します。
2. 「表示」メニューの「ユニバーサルアクセス」を選択します。
3. 「視覚」タブを選択します。VoiceOverの[入]を押すとVoiceOverが開始し、[切]ボタンを押すと停止します。（OSの制限により日本語が使用できない場合があります。）

iPod nano(4G)のメニュー項目の読み上げ

第4世代のiPod nanoにはiTunes 8使用時にMac OS XのSpeech Managerを利用して画面に表示されるメニューやアーティスト名、曲名をしゃべる機能が追加されました。ドキュメントトーカを使用すると日本語のメニューやアーティスト名、曲名も日本語でしゃべります。

- ・ 日本語音声の選択

上記のSpeech Managerの音声の選択と同様の方法で日本語音声を選択します。

- ・ iTunesの設定



1. iTunes 8 を起動し、iPod nano(4G)を接続します。
2. iTunesウインドウの左側の「デバイス」からiPod nanoを選択します。
3. 「概要」タブを選択し「ユーザー補助のために読み上げメニューを有効にする」チェックボックスをオンにします。
4. iTunesの右下の「適用」をクリックしします。

- ドキュメントトーカ、DTalkerは、クリエートシステム開発株式会社の登録商標です。
- ドキュメントトーカの言語処理エンジンはクリエートシステム開発株式会社の言語処理エンジンを使用しています。
- ドキュメントトーカの波形処理エンジンは富士通株式会社の音声合成エンジンを使用しています。
- Apple、MacintoshはApple社の登録商標です。
- Speech Managerとは、Apple社の規定する音声認識、音声合成のAPI（Application Program Interface）であり、標準で英語エンジンが搭載されております。日本語エンジンはドキュメントトーカで提供されます。

クリエートシステム開発株式会社

〒190-0012 東京都立川市曙町2-4-4

TEL : 042-527-5772

FAX : 042-527-5072

www.createsystem.co.jp